

2012年(平成24年)7月29日(日) NO 52号

K-PURO NEWS







【事業所】

■社名■	株式会社 ケイプロ	http://www.k-puro.co.jp
■屋号■	都市防犯プランニング社	e-mail info@k-puro.co.jp
■本社■	埼玉県川口市芝塚原 2-3-11	TEL 048-261-3412
■千葉支店■	千葉県千葉市中央区新町 1-20 江澤ビル	TEL 043-243-6110



【業務内容】

■機械警備事業	弊社独自のセキュリティプランニングにSECOM・ALSOK・CSP のインフラを使用
■防犯カメラ事業	周辺環境・建物構造・人的要因・犯罪データを分析し有効かつ適正な位置へ設置
■総合メンテナンス事業	消防設備点検・工事から AED 設置に至るまでのメンテナンス業務の取扱い

【所属加盟団体】

 (RID2770)	川口モーニングロータリークラブ	http://www.h3.dion.ne.jp/~mrc/
 (NPO 法人)	さいたま起業家協議会	http://www.saitama-kk.org/
 (公益社団法人)	千葉東法人会青年部	http://www.chibahojin.jp/
 (社団法人)	倫理研究所千葉市中央区倫理法人会	http://www.rinri-chiba.org/
 (内閣府認証 NPO 法人)	日本危機管理学総研	http://www.kikikanri.jp/gathering.html/
 (公益財団法人)	モラロジー研究所	http://www.morology.jp/

【協賛応援団体】

 (公益財団法人)	アイメイト協会(盲導犬育成)	http://www.eyemate.org/
 はやてレスリングプロダクション DREAMERS		http://blog.livedoor.jp/wdream1/
2012年(平成24年)9月22日(土)		新木場1st RING 開場 12:00 試合開始 12:30
WRESTLING DREAMERS ~SEPTEMBER STORM~		

ごあいさつ

ロンドンオリンピックが始まりましたね。

「自分は金メダルをとるために生まれてきた」と言った選手がいましたが、たぶん彼はメダルはとれないと思います。

有力な選手たちが異口同音に言うことは、「周りの皆さんのおかげでここまで来れた、そして感謝する」という言葉です。

一番頑張ってきたのは自分のはずなのに、周りの人に対する感謝の気持ちを決して忘れない謙虚な姿勢。

本当に一流なアスリートの人たちは、体力だけでなく、精神面も完成されており、その言葉に感動さえ覚えます。

本当のプロフェッショナルとは心技体がバランスよく統制され、自分の仕事に自信と誇りと夢を持っている人。弊社もプロフェッショナルと認められるよう日々努力し、そして周りの皆さまに感謝し、かつ謙虚であり続けたいと思います。



代表取締役 木戸 良樹

お客様紹介 竹野工業(株) 仲野 直樹 様



お坊さんのような風貌でこの笑顔の素敵な男性は、川口南ロータリークラブ会長の仲野直樹さんです。

チャーターメンバー(創立会員)で、昨年創立 20 周年記念時の会長をされました。

今期は 21 周年目に当たりますが、クラブの事情により現在 2 年連続で会長職を務められています。

会長になる前は、例会に参加するだけでやや冷めた目でロータリーを見ていました。

しかし、会長研修を受けてからロータリー活動の理解が深まり、遅ればせながらロータリーの奥の深さ、素晴らしさを実感するようになったとおっしゃいます。そんな仲野さんは誰に対してもいつも優しい笑顔で迎えてくれます。スピーチも上手で尊敬すべき素晴らしい先輩ロータリアンです。

仲野さんの会社は、「竹野工業株式会社」といい、大型施設の空調配管工事が主な業務です。

ご本社の機械警備の契約をしてもらっています。

竹野工業は昭和 34 年 4 月に設立され、53 年を迎えました。

仲野さんは亡くなられた先代の佐々木社長の後を引き継ぎ 2 代目社長となります。

社名の由来は、秋田の農家の長男として生まれた先代社長は、農家を継ぐのが嫌で嫌で、弟に後を任せて中学卒業と同時に東京へ出てきます。

会社を起す際、母親の名前が「タケノ」と言い、母親への感謝を一生忘れないように、また竹の子は育ちが早く会社も早く業績が伸びるようゲンを担ぎ、「竹野」を社名にしたそうです。

今までの実績は相当なもので、著名な施設の空調工事を請負ってきました。

サブコンの下に入る 2 次下請として、首相官邸を初め、川口駅前施設では誰もが知るリアやフレンディア、川口そごう等々です。

竹野工業の強みは、『技能』。

現場で加工すると時間もロスとなり、また事故が起きる危険性が増すため、全て自社工場で加工を行い現場へ搬入します。これにより作業効率が格段に向上します。

良い製品をお客様へ提供するという姿勢が信頼を生み、業務のスキームが出来上がっているそうです。

『感謝の心で正直に』が、竹野工業のモットー。

ダメして儲けてはいけない、仲野社長の誠実な生き方がそのまま業績に反映されています。



竹野工業(株) 本社

埼玉県川口市朝日 4-6-6

電話 048-222-5055 FAX 048-223-1536

工場

埼玉県川口市江戸 3-2-4

電話 048-282-7972

仲野直樹様

昭和 23 年 1 月 北海道旭川市生まれ

趣味 読書・ゴルフ・音楽(写真のコーラス)

今月の良い話 「命のバトンタッチ」

僕が看取った患者さんに、スキルス胃がんに罹った女性の方がいました。余命3か月と診断され、彼女は諏訪中央病院の緩和ケア病棟にやってきました。ある日、病室のベランダでお茶を飲みながら話していると、彼女がこう言ったんです。「先生、助からないのはもう分かっています…。だけど、少しでも長生きをさせてください。」彼女はその時、42歳ですからね。そりゃそうだろうなと思いつつも返事に困って、黙ってお茶を飲んでた。すると彼女が、「子供がいる。子供の卒業式まで生きたい。卒業式を母親として見てあげたい。」と言うんです。9月のことでした。彼女はあと3か月、12月くらいまでしか生きられない。でも私は春まで生きて子供の卒業式を見てあげたい、と。子供のためにという思いが何かを変えたんだと思います。奇跡は起きました。春まで生きて、卒業式に出席できた。

こうしたことは科学的にも立証されていて、例えば希望を持って生きている人のほうが、がんと闘ってくれるナチュラルキラー細胞が活性化するという研究も発表されています。おそらく彼女の場合も、希望が体の中にある見えない3つのシステム、内分泌、自律神経、免疫を活性化させたのではないかと思います。さらに不思議なことが起きました。彼女には2人のお子さんがいます。上の子が高校3年で、下の子が高校2年。せめて上の子の卒業式までは生かしてあげたいと僕たちは思っていました。でも彼女は、余命3か月と言われてから、1年8か月も生きて、2人のお子さんの卒業式を見てあげることができたんです。そして、1か月ほどして亡くなりました。



彼女が亡くなった後、娘さんが僕のところへやってきて、びっくりするような話をしてくれました。僕たち医師は、子供のために生きたいと言っている彼女の気持ちを大事にしようと思い、彼女の体調が少しよくなると外出許可を出していました。「母は家に帰ってくるたびに、私たちにお弁当を作ってくれました」と娘さんは言いました。彼女が最後の最後に家へ帰った時、もうその時は立つこともできない状態です。病院の皆が引き留めたんだけど、どうしても行きたいと。そこで僕は、「じゃあ家に布団を敷いて、家の空気だけ吸ったら戻っていらっしやい」と言って送り出しました。ところがその日、彼女は家で台所に立ちました。立てるはずのない者が最後の力を振り絞ってお弁当を作るんですよ。その時のことを娘さんはこのように話してくれました。「お母さんが最後に作ってくれたお弁当はおむすびでした。そのおむすびを持って、学校に行きました。久しぶりのお弁当が嬉しくて、嬉しくて…。昼の時間になって、お弁当を広げて食べようと思ったら、切なくて、切なくて、なかなか手に取ることができませんでした。」

お母さんの人生は40年ちょっと、とても短い命でした。でも、命は長さじゃないんですね。お母さんはお母さんなりに精いっぱい、必死に生きて、大切なことを子供たちにちゃんとバトンタッチした。人間は「誰かのために」と思った時に、希望が生まれてくるし、その希望を持つことによって免疫力が高まり、生きる力が湧いてくるのではないかと思います。

鎌田 實 (諏訪中央病院名誉院長)

事件ファイル NO52 犬の噛みつき

■発生日時 平成 23 年 6 月 28 日(木)

■発生場所 埼玉県川口市

■事案内容

夕方、近所をジョギングしている最中、歩道を走っていた際の出来事です。
向こうから 30 代くらいの土木作業着を着た飼い主と中型犬が散歩で歩いてきました。
「汚らしい犬だな～」と思いつつ、すれ違いざまその犬がいきなり私のふくらはぎに噛みつきました。
一瞬で飼い主も気付かなかったようですが、アンダーパンツを突き破り 3 か所から血が流れています。
飼い主を呼び止め、ジョギング中で何も持っていなかったのも、相手の住所と名前を聞き、私の携帯へ電話を入れさせその場は別れました。

後日、知り合いの斎藤記念病院に行き、破傷風予防の注射を打ってもらいました。
破傷風の注射は一か月後にもう一度打たないといけないそうです。
相手はその後、電話もしてきませんし、当初悪びれたそぶりも見当たりませんでした。
油断していたとはいえ、動物のあの素早い動きは人間では避け切れません。
生まれて初めて犬に噛みつかれ、自分の危機管理の欠如に反省しています。
実際に大けがを負った場合、相手の誠意や保証能力が欠如していたら……。
噛まれ損になる可能性が大ですので、犬とすれ違う場合は十分な距離をとって下さい。
また、小さなお子さんに噛みつく危険もありますので、犬は噛みつくものというイメージを皆さんも頭へ入れておかれることをお勧めいたします。
逆に、飼い犬を散歩させる際は、人に対し噛みつく恐れがあるという認識を持たれることも大切です。

今回のポイント

- ・毛並みが悪く汚らしい犬、目つきの悪い犬は要注意。
- ・知らない犬には 2m 以上距離をとり、近寄らない。

プロ太の小話集 NO52 『省エネ』

喪主 「これですか、新しい省エネ霊柩車というのは」

葬儀屋 「はい。さようございます」

喪主 「どこがいままでと違うんです？」

葬儀屋 「はい。ホトケさまを焼きながら、そのエネルギーで走るんです」



//////////
今月の K-PURO ニュースいかがでしたか？

この世に生き残る生物は、最も強いものではなく、最も知性の高いものでもなく、最も変化に対応できるものである、とダーウィンが進化論で示しています。

10 年後には今ある仕事の 72% がなくなるという説もあります。

宮本武蔵は『五輪書』で「いつく(居着く)は死ぬる手なり」と言っています。「いつく」は安定するという意味で、安定したら死、負け。だから絶えず修行して進歩しなければならぬと言っています。

今現在に満足することなく、日々の変化に柔軟に対応し、進化し、生き残っていけるよう常に向上心を持ち続けていきましょう。

注:プロ太とは、写真のK-PURO番犬です。(体長 10 メートル・体重 1 トン・無敵無敗)